

法政多摩キャンパスライフ Campus Life 121

September 18, 2020 No.121

<http://www.hosei.ac.jp>

法政大学 多摩キャンパスの一年

多摩キャンパスでは年間を通じてキャンパスライフを彩る様々なイベントが開催されています。各イベントでは、一生付き合える友達との出会いや交流など初めての経験が待っています。そんな自然豊かな多摩キャンパスでの一年間のイベントを写真でご紹介します！

多摩キャンパスホームページ：<https://www.hosei.ac.jp/tama/>

スポーツフェスティバル

多摩キャンパスの新生歓迎・学生間交流を目的として実施する行事です。多摩キャンパスの開設以来、毎年開催されている恒例行事で陸上競技場や野球場、体育館など、多摩キャンパスの広大なスポーツ施設を使って様々な競技を実施します。毎年多くの学生が、クラスやゼミ、サークルなどでチームを組んで仲間たちとスポーツを通じて交流を深めています。また、スポーツフェスティバルを運営する学生実行委員会もメンバーを募集中です。スポーツを通じて法政大学を盛り上げたい方は是非ご参加ください。

【問合せ】学生センター多摩学生生活課

- ◆場所：EGG DOME 2階
- ◆TEL：042-783-2152
- ◆E-mail：sportsfestival-owner@ml.hosei.ac.jp

2020年度は11月11日（水）に開催予定！



新生歓迎祭

4月

新生の歓迎を目的に開催されるイベントで、音楽系・表現系・運動系など、毎年50を超える学生団体が日頃の活動紹介・成果発表を行います。この期間中に様々な団体の活動や雰囲気を知ることができます。



オープンキャンパス

8月

受験生を対象に法政大学多摩キャンパスを紹介するイベントです。60名を超える学生スタッフがキャンパスツアーなど様々な企画を運営しています。2020年度はweb上でのオープンキャンパスを実施しました。（学生Twitter：@Tama_Leaders）



自主法政祭多摩地区

10月

通称「多摩祭」。「学生が主体となり、地域の方々と一緒になって創り上げる」というコンセプトのもと、「地域性」を活かした多摩キャンパス独自の大学祭です。



多摩国際交流フェア

12月

多摩国際交流フェアは、普段は交流する機会の少ない日本人学生と留学生をつなげる場として、また各国留学生の出身国における文化紹介を行う場として開催されています。



多摩キャンパス課外活動MAP

東京ドーム約 17.6 個分で東京ディズニーランドよりも広大な敷地を誇る多摩キャンパスでは、授業だけでなく様々な学生活動を充実させるための設備が整っています。このページではそんな授業以外でも活用できる多摩キャンパスの学生支援施設をご紹介します。あなたのお気に入りの場所も見つかるかもしれません。

EGG DOME

学生の各種諸活動の発展を図るための多目的施設。会議室や卓球場など、ゼミやグループ、個人などで利用できる様々な設備があります。



BBQ エリア

3 箇所あり、ゼミなどで利用できます。食材は食堂で注文可能。



学生ホール・ラウンジ

各学部棟にあり、課題や昼食、打合せなど、様々な用途で使われます。



体育エリア

陸上競技場、野球場、ラグビー場、テニスコート、温水プール、トレーニングルーム、アリーナ、各種道場など、あらゆるスポーツ施設があります。



広場

各学部窓口でボールやフリスビーを借りることができます。休み時間にはここで仲間たちと遊んで過ごす学生の姿も。



図書館

法政大学 3 キャンパスの中で最大規模の図書館。本の閲覧だけでなく、自習やグループ学習など様々なスタイルでの学びが可能です。



円形芝生

食事をしたり友人と談笑したり、思い思いに過ごせる憩いの場。



ひだまり広場

社会学部棟・現代福祉学部棟間の芝生広場



課外教養プログラム 開催報告

法政大学では、正課授業だけでは満たしきれない学生の様々な好奇心に応えるため、「課外教養プログラム」を運営しています。春学期は2つのプログラムをオンライン上で開催しました。いずれもコロナ禍の社会状況だからこそオンラインで法大生のニーズに応えられるプログラムとなりました。秋学期も様々なプログラムを開催予定ですのでお時間ある方はぜひご参加ください。

ホームページ：<https://www.hosei.ac.jp/gakuseishien/>

■ 課外教養プログラム「多摩キャンパスバーチャルツアー」

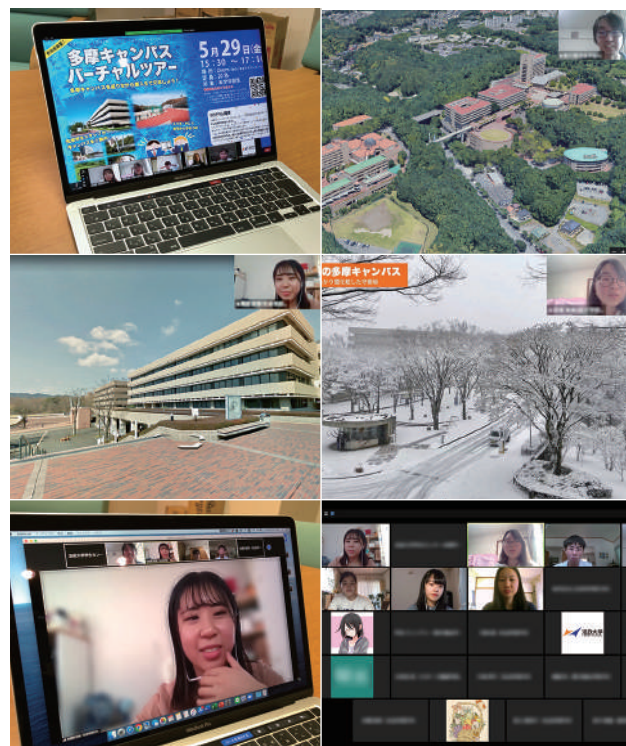


5月29日(金)、課外教養プログラム「多摩キャンパスバーチャルツアー」を実施しました。本プログラムは新型コロナウイルスの影響で大学への登校開始の見込みが立たなくなった中、オンライン上のみという想定外の大学生活や友人ができない環境に対して不安を抱える新入生の気持ちを和らげることを目的に実施しました。

プログラムの進行には Google ストリートビューを使用し、まるで現実の多摩キャンパスを一緒に歩いているかのようにして進められました。また、

多摩キャンパスの魅力を最大限感じられるよう、ツアー中の随所で学生スタッフ考案のクイズや施設内部の写真・四季の写真を使った紹介も行われました。新入生からの感想として以下のものが挙げられました。「バスの利用など日常生活のことを伝えてくれたので、キャンパスに行くのがさらに楽しみになりました。」「先輩方の説明はわかりやすく、質問も丁寧に答えてくださりました。」「普通に通っていたら気がつかないままだったかもしれない、知らなかった情報まで得ることができました。」

このような社会状況であっても、今回のプログラムをきっかけに新入生がより積極的に前向きに今後の大学生活に臨んでくれるようになれば幸いです。



■ 課外教養プログラム「あなたの身近な植物図鑑」



7月29日(水)に課外教養プログラム「あなたの身近な植物図鑑」を実施しました。本プログラムは普段は何気なく通りすぎてしまう“雑草”に焦点を当て、その名前や特性を学ぶとともに、あまり遠くへ出かけられない状況下においても身近な草花で日常を楽しむきっかけを作ることを目的としたものです。

プログラムでは、まず Zoom の「ブレイクアウトルーム」機能を活用し、参加者に事前に用意してもらった「通学路にある草花」の写真をもとにその草花の印象や生えていそうな場所などをグループごとに話し合うワークを行いました。その後ワークで用いた参加者一人一人の写真について講師の方から解説をいただき、身近な草花の様々なストーリーや生き方を教えていただきました。プログラムの最後には雑草の生き方から私たちの人生にも活かすことのできるお話がありました。「自分の強みを見つけ、小さなチャレンジを繰り返す」「『大切なこと』を見失わない」という雑草の生き方は、参加学生にとって今のコロナ禍の時代を生き抜くためのヒントとなりました。

本プログラムをきっかけに、あまり遠くへ出かけることができない今だからこそ、身近な植物に目を向け様々な学びを見つけてもらえると幸いです。



このような課外教養プログラムを企画・運営する学生スタッフを募集中です！詳細は裏面をご覧ください。

KYOPRO 学生スタッフ募集中！

学生センターでは本紙3面で紹介したような「課外教養プログラム」を運営する学生スタッフ「課外教養プログラムプロジェクト(KYOPRO)スタッフ」を募集中です。「教養」「学生支援」をテーマに、大学と協働でプログラムを企画してみませんか？学年を問わず、いつでも誰でも加入できます。現在はオンラインで定例ミーティング、プログラム開催を行っています。

- ・ イベントの企画・運営に興味がある方
 - ・ 大学生活打ち込める何かを探している方
 - ・ 新しいことを始めたい方
 - ・ 活動を通じて自分自身も成長したい方
- そんな方はぜひお問合せください！

過去の実施プログラム例：



【問合せ】学生センター多摩学生生活課

- ◆ 場 所：EGG DOME 2階
- ◆ TEL：042-783-2152
- ◆ E-mail：tama.kyopro-owner@ml.hosei.ac.jp
- ◆ ホームページ：https://bit.ly/tamakyopro_bosyu
- ◆ SNS：@tama_kyopro (学生スタッフ Twitter)



多摩障がい学生支援室からのお知らせ

障がい学生支援室の学生サポートスタッフ募集について

多摩障がい学生支援室では、支援室に登録する学生サポートスタッフを募集します。多摩キャンパスにあるすべての学部の学生さんがスタッフとして登録しています。サポートスタッフは、必要な講座を受講した後に支援室へスタッフとして登録し、サポートが必要な学生の授業での支援活動に派遣されます。

これまで実施してきた支援活動には次のようなものがあります。

- ・ ノートテイク：授業の内容を聞きながら要約し、文字に書いたり、パソコンで入力して、情報を伝え、聴覚障がいのある学生さんの耳となります。
- ・ 文字起こし：字幕のない教材動画の音声部分を文字にして、内容を伝えます。

授業支援を中心とした支援室の活動の多くは、学生サポートスタッフによって支えられています。障がい学生支援活動に興味のある方は、支援室までお問い合わせください。



パソコンによるノートテイクをおこなっているところ

【問合せ】多摩障がい学生支援室

- ◆ 場 所：総合棟2階
- ◆ TEL：042-783-4038
- ◆ E-mail：tmshien@hosei.ac.jp

多摩学生相談室からのお知らせ

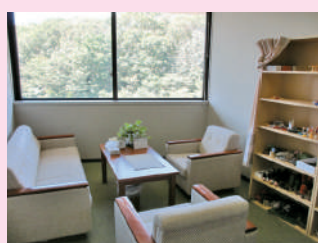
～ with コロナの中で、後半戦を乗り切るために ～

今年度は、新型コロナウイルス対応という未曾有の状況の中、皆さんは一人でオンライン授業を受け、課題を提出し、友達との付き合いもままならない状態で、様々な戸惑いや不安を抱えながら過ごされてきたことと思います。

そのような中で始まる秋学期は、卒業・進級など今年度の仕上げに向けて目標や課題に一層取り組んでいく時期です。それに加え、今年は新型コロナの影響に伴う不安やストレスも大きいのではないのでしょうか。一人で悩みを抱えている時、すぐに解決に結び付かなくても、安心して聞いてもらえる相手に話すことで、その重みがやわらぐことがあります。話すことが新しい解決の発見に繋がったり、自己理解に結びついたりすることもあります。学生相談室のカウンセラーはそのような皆さんの話し相手になります。電話相談も可能です。個人的な秘密は守られますので安心してお申し込みください。

【問合せ】多摩学生相談室

- ◆ 場 所：総合棟2階
(キャリアセンターに向かって左隣り)
- ◆ 開室時間：月～金曜日
9:30～16:30
(11:30～12:30を除く)
- ◆ TEL：042-783-2158



編集後期 (キャンパスライフ編集委員より)

スポーツ縦横無尽～歴史の旅に踏み出そう～

画面を見ればウィルスの影響を論じるニュースにぶつかり、活字を手にとって医療技術者の指摘が大きなスペースを占める。社会情勢が一変してこの方、スポーツ現場の活動も以前の状態から大幅に縮小してしまっただけでなく、スタジアムの観客動員にプレーキが掛かる現状に気持ちは萎えがちだが、用心深さを保ちながらもスポーツへの関心を失ってはならない。こんな時に、エネルギーを費やす価値があるのが、歴史を振り返ることだろう。年代を記憶するとか国際会議の名前を覚えるといった受験対策とは違った、自分の関心事に関わる過去の軌跡をたどる旅だ。FIFA国際サッカー連盟の創立当初、イングランドがオリジナルメンバーに加わっていなかったのを知っているか。フライングディスクはポップコーン缶の蓋投げから始まったと聞いたことがあるか。頭の中で、好きな世界の歴史の扉に手をかけてみよう。そこには三密を意識することのない広大な空間が広がっている。

スポーツ健康学部教授 山本浩



● 2020年9月18日発行 第121号
編集：法政大学多摩キャンパスライフ編集委員会
発行：学校法人 法政大学
東京都町田市相原町4342番地
Tel：042-783-2152
年3回発行